

WEEKLY

例会場
ロワジールホテル豊橋 TEL.0532-48-3131
事務局 豊橋市藤沢町141
ロワジールホテル豊橋本館9階 926号室
TEL.0532-35-9973 FAX.0532-39-3743
http://www.toyohashi-golden-rc.gr.jp
email golden@toyohashi-golden-rc.gr.jp

RIメッセージ

地区方針

クラブ方針

フランチエスコ・アレツツォ会長

鈴木康仁ガバナー

神谷馨会長

UNITE FOR GOOD

ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう!

新たな時代へ 理想の未来への挑戦
環境変化に対応し、より魅力的なロータリークラブへ

第8回(通算1712回)例会報告		令和7年8月29日(金)	ガバナー補佐訪問
ゲスト	ガバナー補佐 榊原周造氏、地区副幹事 堀井慎二氏、分区副幹事 伴野公彦氏		
出席報告	総会員数61名(計算会員数57名) 欠席12名 出席率78.95% 前々回修正出席率92.45%		
歌/会場	国歌・かがやく空	会場: ロワジールホテル豊橋 30F「ル・モン」12:30~	

乾杯



鬼頭秀幸会員

こんにちは、ご指名ですので私鬼頭から乾杯の発声をさせていただきます。

本日は、ガバナー補佐訪問ということで、東三河分区から榊原ガバナー補佐、そして堀井地区副幹事と伴野分区副幹事が来られています。

私がよく存じ上げている方々なので、とても親近感がわいています。そうでした、つい先日もこちらにメーキャップしていただきましたね。たいへん嬉しい限りです。ありがとうございます。

それでは、乾杯します。榊原ガバナー補佐の担当する東三河分区の益々の発展と、ここにお見えになる皆さまのご健康、ご多幸を祈念して声高らかにご唱和願います。乾杯!

の検査を行います。

緑内障・糖尿病網膜症等、早期発見早期治療が大切な病気が、日本では多くの人が気付かず治療できていない現状です。特に毎年4000人が失明に至る緑内障では90%の患者が視野の減少に気付かず治療を受けていません。65歳以上では10人に1人が緑内障とのデータがあります。体の定期チェックと同様、目の定期チェックも大切です。特に強い近視の方は2倍のリスクになりますので注意してください。

ご清聴ありがとうございました。

それでは榊原周造ガバナー補佐 後ほどよろしく願います。

入会記念日祝い



尾崎雅輝会員

梅田英樹会員

会長の時間



神谷 馨会長

皆さまこんにちは。本日はガバナー補佐訪問例会です。榊原周造ガバナー補佐により貴重なお話を拝聴出来ますことを楽しみにしております。よろしくお願い致します。

さて今月は会員増強、新クラブ結成推進月間です。先週の会員増強ミーティングでは素晴らしい意見を話し合ったと思います。ゴールデンロータリークラブの魅力を十分に伝え続ける事、クラブの全員で声掛けを継続することが何より大切ではないでしょうか。目標の8人増強まで後5人です。よろしくお願い致します。

本日は目の健康についてお話させていただきます。私の仕事は現在メガネ・補聴器・コンタクトレンズの販売と眼科の経営をしております。会長研修ペッツを始め、名古屋での会長勉強会で2760地区の会長との小グループの話し合いの中で、毎回メガワールド併設眼科にて病気を診断いただき助かりましたとお礼をいただきました。私は24歳の時に日本一のメガネ屋を目標に起業し10年間で10億の初期目標を達成した時、メーカーのニコン・ホヤさんに世界中のメガネ店各国のNo1を案内していただきました。日本とは違い世界のメガネ店では必ず眼科のドクターが目の病気の確認と合わせて視力

人生の岐路『あの時違う人生を歩んでいたら…』



村松 光会員

久しぶりのスピーチの機会をいただきありがとうございます。私の人生の岐路について話したいと思います。振り返ってみると、この53年間、本当にいろんな人生の分かれ道がありました。

最初の岐路は、この世に命を授かった53年前、次男として生まれたことです。

兄は、勉強も運動もとにかく優秀で、何をやっても一番。子どもの頃の私は、とにかく兄に追いつきたくて、いつも必死だったことを覚えています。兄が100点を取れば、自分も取らなきゃ。運動会で1位なら、自分も負けられない。

でも、やっぱり追いつけないんですよね。

そこで思ったんです。「じゃあ、兄がやってないことをやろう」って。
そうして選んだのが、大学卒業後の英国留学でした。
行ってみたら、言葉も文化も全然違うし、毎日が挑戦の連続。でもその中で、「自分で道を切り拓く」という感覚をつかむことができたことを覚えています。

社会人になってからも、いくつか大きな分かれ道がありました。中でも、尊敬できる上司との出会いは大きかったです。その人からは、仕事の姿勢や人との向き合い方、責任の持ち方を学びました。

そして、兄が家業を継がないこととなり、私が継ぐことに。正直、プレッシャーは大きかったですが、「やると決めたらやり切る」という覚悟ができたのもこの頃です。

それから、豊橋 JC やゴールデンロータリーの選択も、自分にとって人生の大きな岐路であったことは言うまでもありません。

でも、何よりも大きな岐路は、昨年 10 月に起きた兄の死です。

私にとって兄は、何をするにも基準になる存在でした。そんな相手が突然いなくなって、目標を完全に喪失。永遠に勝ち逃げされました。

でも、時間が過ぎていく中で気づいたんです。勝ち逃げした兄が最後に教えてくれたのは、「命の尊さ」と「人生を楽しむことの大事さ」だって。命は当たり前にある訳じゃない。だからこそ、一日一日を大事にして、楽しむことを忘れちゃいけないんだと。

これからも、予想もしない分かれ道に立つことが当然あります。そんな時は、この 2 つを基準に、自分を信じて、正しい道を選択していきたいと思います。

結びに、当時、父が兄の介護をしながら詠った詩を紹介しスピーチを閉じます。

「難病と闘う息子の横顔に、生命の尊さを知る」
親より先に逝ってはいかんです。



太田和彦会員

本日は、貴重なお時間をつかわせて頂き、誠にありがとうございます。上手にはお話しできず、お聞き苦しいところがあるかと思いますが、どうぞ宜しくお願いいたします。

入会時のスピーチでお話しさせて頂きましたが、私は、亡き父のあと、有限会社森永牛乳豊橋販売所の 2 代目として代表を務めさせて頂いています。

現在は、スーパー、小売店、施設、病院へ乳製品を卸させて頂いておられます。先代社長の父が始めた仕事は、牛乳、乳製品の卸しではなく、同じ乳製品ですが、アイスクリーム製造(豊橋市石巻町)の仕事からでした。祖父が代表を務め、父と叔父、従業員、数名で事業を、運営していたそうです。

そのアイスクリームの販売取引業者さんは、森永牛乳の販売業も営んでおり、その当時は、アイスクリーム製造、販売がとても好調で忙しく、牛乳の仕入、販売まで、手が回らなくなっていました。

そこで、森永牛乳、卸販売業の、話があり、父は、アイスクリーム販売の業者さんから、牛乳の卸販売業を引き継ぎ、昭和 35 年、豊橋市小田原町に「有限会社森永牛乳豊橋販売所」を設立いたしました。

その当時は、懐かしい響きの八百屋さん、駄菓子屋さんが多く、そこへの取引が多かったそうです。
そして 1961 年(昭和 36 年)に私は、牛乳屋に長男として生をうけました

それから 3、4 年後に、今、会社が置かれている、豊橋市下地町に移転し、運営をしています。

両親は、ほとんど休みはなく、朝早くから、夜遅くまで、働いていた記憶があります。私には、年の離れた、弟がおり、父と母が仕事をしている間、二人で一緒に、留守番をしていたことを思い出します。

幼少の頃、私は、腕を折ったり、リビングのガラスに突っ込み、大怪我をしたりと、とても、やんちゃで、元気いっぱい、それに加えて、落ち着きがなく、両親に心配ばかりかけていた子どもでした。

娘家族が名古屋市から遊びに帰って来た時、幼少期、学童期の頃の思い出話で、とても盛り上がった時がありました。その時の一コマで、わたしの、小学 3、4 年生の頃の話を、お話をさせて頂きます。

記憶は曖昧ではありますが、その頃、音楽発表会という行事があり、わたしのクラスが学校代表で発表したという思い出があります。担任の先生とクラスの友達と、豊橋市立松葉小学校へ行き、いろいろな楽器で合奏し、発表をしました。

実は、私の妻は、小学校、中学校の同級生で、小学 3 年と 4 年は、私と同じクラスで、音楽発表会に、妻も演奏していました。

音楽が苦手な私は、「ハーモニカ」の担当で、はずかしながら、そのハーモニカの【ド・ミ・ソ】だけ音を鳴らしていました。その一方で、クラスメイトの妻は、前の方で、「アコーディオン」を担当していたそうです。50 何年ぶりに明かされた事実、私も妻も驚きの一瞬でした。

その頃は、自分の担当した楽器を、奏でることに、ただただ、一生懸命だったと思います。

私と妻の思い出話に、家族みんな、笑顔で、いっぱいになりました。

今でも、合奏・合唱コンクールは全国で行われています。「合奏・合唱」に必要なこと、「一人では、素晴らしい音色は生み出せない。」そして、一人ひとりの音や歌声は小さくても、たくさん集まって溶け合うことによって、広がりや深みのある音色が生まれる。」とされています。

たとえ、みんなが同じことを同時に行っていても、それぞれがバラバラなことを考えていれば、美しい響きは生まれない。そして、みんなで「気持ちをひとつに揃える」こと、協調性がとても大切だとも言われています。合奏・合唱をおこなっていると、自然と周囲と協力しようという気持ちが芽生えてきます。

この「協調性」は合奏・合唱という場面だけでなく、日常生活や仕事の場面などにおいても目標、目的を共有し、それを達成するために互いに協力する、「協調性」が必要だと思っています。

そして、わたしたちが、子どもの頃に、学んだこと、経験したことは、生きていくための、大切なスキルのひとつを身に付ける、大事な時期でもあったと、改めて感じました。

私の歩んできた道は、まだまだ続きはありますが、ここにいるわたしの「今」をお話しさせて頂きます。

先代社長の父は、亡くなるその日、早朝、会社の事務所を開けて、趣味のゴルフの練習に行こうとしていたのですが、突然、倒れてしまい、そのまま意識が戻ることはありませんでした。私は、突然のことで、代表として、長男として不安もあり、悩むことがたくさんありました。そんな日々が続く中、家族、会社、など、私の周りに、たくさんの人たちがいて、そんな人たちに、支えていただきながら、乗り越えることができ、今日があります。お世話になりましたみなさま方に、感謝の気持ちを伝えたいと思います。本当にありがとうございました。

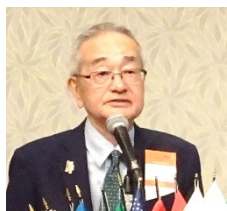
そして、もう一つ、家族のことをお話させていただきます。私と妻は、今年、結婚 41 周年を迎えます。妻は、結婚してからも、元気で、病気知らずで、一緒に仕事をして、過ごしてきたのですが 2 年前に、癌と診断され、妻はその病気と、今も、闘っています。

ゴールデンの皆様には、今日まで、活動するにあたり、大変ご迷惑とご心配をおかけしてしまい、大変申し訳ございませんでした。

そして、皆様からいただいた、温かいお言葉や励ましは、妻の心の支えになっていることと思います。みなさま方の温かい支えが、あったからこそ、今があると思っています。あたりまえのこと、今があること、に幸せを感じることができ、みなさま方に、感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、一度だけの人生、たったひとつの命を無駄にしないように、生きている時間、命の時間を大切にしていきたいと思っています。そして、これから歩んでいく道も、素敵な音を奏でられるように、希望を持って、前を向いていきたいと思っています。本日はありがとうございました。

ガバナー補佐訪問



ガバナー補佐 榎原周造氏



国際ロータリーに所属する会員数		
世界	24年01月17日	1,166,174名
	25年01月15日	1,151,109名
日本全地区	23年12月末	83,723名
	24年12月末	83,251名
第2760地区	23年12月末	4,630名
	24年12月末	4,569名

UNITE FOR GOOD よいこのために手を取りあおう

国際ロータリー第2760地区ガバナー		
2025-26年度		鈴木 康仁 (蒲郡ロータリークラブ)
2026-27年度		国府谷 俊盛 (名古屋東ロータリークラブ)
2027-28年度		永井 伸治 (稲沢ロータリークラブ)

UNITE FOR GOOD よいこのために手を取りあおう

2025-26 2760地区方針



「ともに学び、
ともに地域社会に貢献しよう！」

夢と希望に満ちた未来の実現に向かって
絆を深め 奉仕の歯車を力強く廻そう！

UNITE FOR GOOD よいこのために手を取りあおう

2025-26 RI会長より

RIメッセージ
「よいこのために手を取りあおう」

会員増強について
1に会員増強、2に会員増強、3に会員増強である。
ポリオ根絶
世界の子供たちとの約束。
平和の構築
Positive Peace (積極的な平和)。

UNITE FOR GOOD よいこのために手を取りあおう

ロータリー行動計画



インパクトを
もたらす
基盤を広げる
かかわりを促す
適応する

UNITE FOR GOOD よいこのために手を取りあおう

3-Year Rolling Goals (2年目)

- My ROTARY クラブセントラルへ入力する (2024年度の検証)
- 4つの優先事項に沿って数値目標設定 (見直しと継続)
- 単年度計画から中期計画作成 継続性の文化の醸成
- クラブサポートミーティングへの参加
- 会員の参加を促す
- 理事会、次年度リーダー、戦略委員会など巻き込み議論を促す

UNITE FOR GOOD よいこのために手を取りあおう

2025-26年度 RI会長



フランチェスコ・アレツツォ
ラグーザ・ロータリークラブ (イタリア) 所属。

アレツツォ氏は、矯正歯科医として個人の診療所を構えています。イタリア、ヨーロッパ、アメリカの矯正歯科協会のメンバーとして国際的に活動しています。ラグーザ県のNational Association of Italian Dentistsの副会長であり、National Trust for Italyの創設者であり、同団体で7年間ラグーザ県を代表しました。また、マルタ主権騎士団内の名誉と献身の騎士です。30年以上のロータリー会員であるアレツツォ氏は、合同戦略計画委員会副委員長、RI理事、ラーニングファシリテーター、地区大会での会長代理を歴任したほか、ロータリー財団のメジャードナーおよびベネファクターでもあります。アナ・マリア・クリシオーネ夫人は、観光業界の起業家で、お二人には二人のお子さんがいます。

UNITE FOR GOOD よいこのために手を取りあおう

**RFF事業から
新たなポリオ根絶啓蒙運動へ**

「一年を通してのポリオ根絶運動」

WFF・RFF → 各クラブと連携 → 経旨の理解と意識を高め、各地域でより広く地域の 人に対する 啓蒙活動に変換

「TEAM SUZUKI」
ポリオ根絶に特化した会場の設置

各クラブと連携し、ポリオ根絶に向けた側面支援を行う。

ガバナー・ガバナー補佐・地区幹事・資金推進委員長・ポリオプラス/職業研修チーム委員長・公共イメージ向上委員長・地区ロータリー専任委員長・アドバイザー (地区ラーニングファシリテーター) で構成

地区便覧8ページから10ページ

UNITE FOR GOOD よいこのために手を取りあおう



東三河分區 2025-26年度行事予定

- ・ 東三河分區親睦ゴルフ大会
2026年04月13日（月）
- ・ 2025-26 IM（インターシティミーティング）
2026年02月14日（土）

UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう



地区大会・RI国際大会（台北）登録、参加のお願い



地区大会のご案内



国際大会に参加しよう！



in taipei

2026年 6/13土～6/17 水

11/8土～11/9日 UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう



さいごに

地区は、
東三河分區 12ロータリークラブ
2ロータリーアクトクラブ
の皆さんのリソースです。
それぞれのクラブの発展の為に
大いに活用して頂きたいと思ひます。
ともにロータリーを楽しみましょう！

UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう



懇談会 11：20～ 於：29階「パールの間」



第2回クラブアッセンブリー 13：40～ 於：29階「ラ・メール」



★ニコボックス

榊原周造様・堀井慎二様・
伴野公彦様：本日はよろしくお祈い。
神谷 馨・高橋哲也：榊原ガバナー補佐、堀井地区副
幹事、伴野分區副幹事、本日は
よろしくお祈い。
西郷隆治・山本雅久・岡本久永・
白井正樹・井上 穂・杉浦宏始・
梅田英樹・杉田和俊・中村彰宏・
鬼頭秀幸・尾崎雅輝・加藤ゆり子・
小笠原英彦・石原聖季・酒井正樹・
鈴木雅人・宮川嘉隆・山下 孝・
三浦時子・札木聖巳：榊原ガバナー補佐、
堀井地区副幹事、
伴野分區副幹事
ようこそ。

鬼頭秀幸：乾杯の発声をさせて頂き。
梅田英樹・尾崎雅輝：入会記念日をお祝ひ頂き。
村松 光・太田和彦：会員スピーチをさせて頂き。
宮川嘉隆：出席報告をさせて頂き。
鷹巣太地・高瀬啓輔・藤倉康晴・
後藤浩司・猪股ソノ子・加藤千映子・
鈴木雅善・福井 淳・札木聖巳：クラブアッセンブリー
に参加させて頂き。
杉浦宏始：24日(日)東海テレビPM4:30～さよならビデ
オに出てしまいました。
鵜殿健次：ドラゴンズ今日から横浜3連戦。3タテでA
クラスも夢じゃない。今日は8/29 焼肉の日。
「こらや」で焼肉食べましょ。えんや、こ
らや、がんばれドラゴンズ！！
辻 信之：例会を欠席させて頂き。
山下 孝ニコボックス委員長

★幹事報告

- ・ 米山梅吉記念館 館報が届いております。

★他クラブの例会変更

- 9月 8日(月) 豊橋南RC ガバナー公式訪問
- 9月 9日(火) 宝 飯RC 豊川RCとの合同例会
- 9月10日(水) 豊橋東RC ガバナー公式訪問
- 豊 川RC 豊川宝飯RCとの合同例会
- 渥 美RC 環境保全作業
- 9月16日(火) 宝 飯RC 財団補助金事業例会